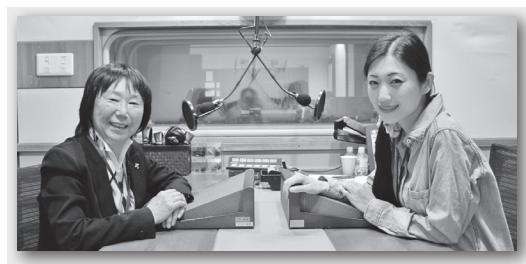


スポーツの技術、戦術、 ルールの変化とメディアの影響

今回の学習内容

スポーツの技術や戦術、ルールは用具や用品、施設などの改良によって変わり続けています。また、テレビやインターネットなどメディアの影響でも変わってきました。そして、用具などの改良やメディアの発達、記録などを向上させたり、私たちにスポーツを身近なものに感じさせる一方で、ルールの変更がスポーツそのものに影響を与える可能性があることを解説します。



講師
長岡邦子

壇蜜 先生

(学習メモ執筆)

スポーツの技術、戦術はなぜ変わってきたのか？

スポーツとは一定のルールの中で、点を取ったり、記録を達成したり優れた演技をすることで、そのために選手は「技術」に磨きをかけ、対戦相手やその時の状況に応じて「戦術」を使い分けます。その「技術」と「戦術」は時代と共に変化してきました。ここでは、スポーツの「技術」、「戦術」はなぜ変わってきたのか？ 具体的な例を参考に学びます。

ルールの変化とメディアの影響

「ルール」の語源は古代ローマ人が使った「王」つまり「王様」という意味の単語でした。つまり、いったん決められると王様のように絶対的だと考えられていました。しかし、その絶対的な「ルール」もスポーツの発展にともなって変化してきました。ルールがメディアの影響を受けて変化したことを例を交えて学びます。

スポーツ文化とメディア

スポーツはメディアからさまざまな影響を受けてきました。その影響にはよいものと悪いものがあります。それぞれどのような影響を受けたか、例を交えて学びます。

また、スポーツには、「する」、「見る」だけでなく「支える」、「調べる」というかわり方もあります。文化として育てていくために、どのようにかわっていけばいいかを考えます。